

## 東北地域の MSM における HIV 感染対策の企画と実施

研究分担者：伊藤俊広（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 医長）

研究協力者：太田貴、高橋幸二（やろっこ）、小浜耕治（東北 HIV コミュニケーションズ）、  
佐藤功、塚本琢也、鈴木智子、武藤愛、伊藤ひとみ（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター）、塩野徳史、金子典代、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

### 研究要旨

仙台市繁華街のドロップイン施設（community center ZEL：平成 22 年 3 月開設）が活動拠点となり、昨年同様感染拡大抑制のための企画立案・実施・評価研究がなされた。平成 23 年に発生した東日本大震災の復興期に入り仙台市への人口流入が生じており、感染機会の増加（感染症の持ち込み）が予想され、HIV 感染拡大が懸念される。調査結果からは ZEL 来館者は前年度より減少しており、HIV 受検率の増加はみられるもののコンドーム装着率の低下がみられている。

東北における「いきなり AIDS 率」は相変わらず高値で推移し平成 24 年 9 月の時点で 48%であった。感染拡大を抑制していくには抗体検査の実施機会を増やし早期診断を促す必要がある。AIDS 発症率を低下させるためにも、性感染症（梅毒、B 型肝炎、クラミジア etc.）や免疫障害だけでなく、あらゆる機会をとらえて抗体検査を実施していく必要がある。本年度の HIV 抗体検査に対する法改訂により、HIV 抗体検査の実施が促進される可能性があり、今後の検査数やいきなり AIDS 率の動向に注目したい。

### A. 研究目的

HIV 感染症の拡大を抑止するためには MSM に対する積極的なアプローチが必要である。効果的な HIV 感染予防対策のため、MSM を対象に種々の企画を立案・実施し、さらにその評価を的確に行うための体制整備に関して研究を行う。東北地域における研究について分担した。

### B. 研究方法

本年度も「仙台医療センター」、平成 5 年より HIV に関わる活動をしている NPO「東北 HIV コミュニケーションズ (THC)」、ゲイコミュニティ向けの HIV 啓発チーム「やろっこ」の三者を中心として、行政、医療、福祉、コミュニティ等と協働して東北地方における男性同性間の HIV 感染対策（下記 1～4 の事項）について、介入、企画実施、調査・研究を行っ

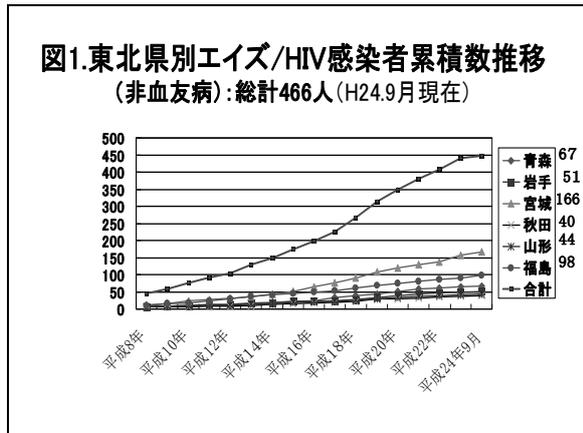
た。特に 3. のゲイコミュニティへの啓発活動として、community center ZEL の運営、啓発資材の作成・配布、HIV を身近に感じるためのイベントの開催、ゲイコミュニティを対象としたアンケート調査を行った。また、保健所 HIV 検査受検者に対してもアンケート調査を行い、検査受検者の特徴や差異を把握した。

1. 医療者への積極的な HIV 検査の勧め
2. 仙台医療センターの HIV 感染者における重複性感染症（STI）の解析
3. ゲイコミュニティへの啓発活動
4. MSM における行動科学調査および介入評価研究

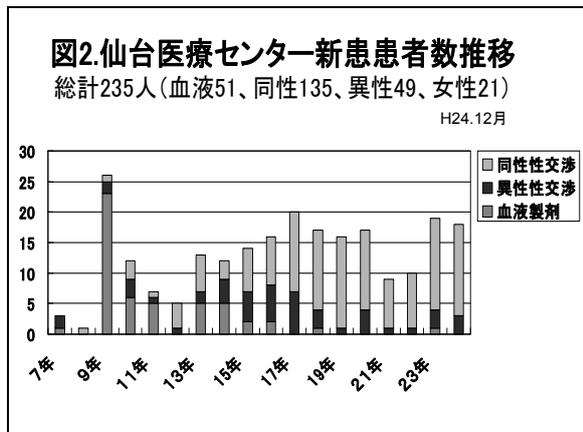
### C. 研究結果

東北ブロックにおける HIV 感染者・AIDS 患者の累積数は平成 24 年 9 月時点で 466 名と報

告され、平成 23 年同時期と比べ 33 名増加した（図 1）。



仙台医療センターの受診者の内訳（平成 24 年 12 月末まで）をみると（図 2）、感染経路別頻度に変化はみられず男性同性間での性的接触による感染（MSM）がほとんどで、東北における MSM 対象の介入研究の重要性は他の地域と同様である。初診 HIV 患者数は 18 人であった（平成 23 年は 19 人）。



### 1. 医療者への積極的な HIV 検査の勧め

HIV 感染症は(STI)であることから種々の STI の診断を HIV 抗体検査の機会ととらえ検査件数の増加を促し、早期診断に結び付けることができる。平成 24 年度 HIV 抗体検査の算定条件の改訂により今までより積極的に検査を施行することが可能になった（図 3）。

以下に記す種々の研修会・会議を通して医療従事者に対して、改定内容を周知することにより積極的な HIV 検査の必要性について情報提供するとともに、行政とも連携し抗体迅

速検査も実践した。

### 図3.平成24年度HIV検査の算定要件の改訂

改訂前:

HIV感染に関連しやすい性感染症が認められる場合で、HIV感染症を疑わせる自他覚症状がある場合には、本検査を算定できる。



HIV感染に関連しやすい性感染症が認められる場合 既往がある場合または疑われる場合でHIV感染症を疑う場合は、本検査を算定できる。

1) ブロック拠点・中核拠点・拠点病院連携（医師・歯科医師・看護師・薬剤師対象）

東北エイズ/HIV 看護研修（H24. 10. 2:仙台、31 名参加）、東北エイズ歯科診療協議会・連絡会議（H24. 1. 28:仙台 25 名参加、H25. 3. 2:仙台予定）、東北ブロック・エイズ拠点病院等連絡会議（H24. 1. 20:仙台 62 名参加、H24. 6. 26:福島、55 名参加、H25. 1. 16:仙台）、講演：①「HIV 感染者の血管障害と脂質異常症について」ACC 医療情報室長 塚田訓久、②「HIV/AIDS 患者の看護療養支援」ACC コーディネーターナース杉野祐子、発表：（福島県の取り組み）イ）福島県行政、ロ）福島県立医科大学病院、東北エイズ/HIV 拠点病院等薬剤師連絡会議（H24. 11. 10:仙台、24 名参加）、東北エイズ臨床カンファレンス（H24. 2. 26:仙台、59 名参加、H25. 2. 16:仙台、60 名参加）：講演：①「HIV 領域で問題となる真菌感染」国立国際医療研究センターACC 病棟医長 照屋勝治 ②「HIV/AIDS における服薬指導の実際～外来患者を中心として～」東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科薬剤師 宮崎菜穂子、東北 HIV ネットワーク会議（H24. 2. 26:仙台、11 名、H25. 2. 16:仙台、16 名）、福島県歯科医師会 HIV 研修（H24. 9. 6:福島市、H24. 10. 2:郡山市）、宮城県歯科医師会 HIV 研修（H25. 2. 23、仙台歯科医師会館）、HIV 感染症薬物療法認定薬剤師養生研修（H24. 5. 23、24、仙台医療センター）、HIV/AIDS 臨床検討

会（ACC/東北大学/仙台医療センター症例、H24.11.3、東北大学病院）、宮城県 HIV/AIDS 勉強会（H24.9.29：仙台、80名参加）

## 2) 心理・MSW 連携

東北エイズ・HIV 拠点病院等心理・福祉職連絡会議（H24.11.10：仙台、36名参加）、平成24年度ブロックカウンセラー会議（H24.9月）、第4回東北HIVカウンセリング・ケース・セミナー（H24.9月）

## 3) 行政連携

HIV 迅速検査会（仙台市主催）（H24.6.2、12.1：仙台）、仙台市エイズ・性感染症対策推進協議会（仙台市主催）（H24.8.30、H25.2.1：仙台）、エイズ患者・HIV 感染者への支援に関する勉強会（仙台市健康福祉局感染症対策課主導、H24.12.20、仙台医療センター）、仙台医療センター健康まつり即日検査会（H24.10.27：仙台、30名受検）

## 4) 介護福祉連携

AIDS/HIV 感染症出張セミナー（介護保険施設、仙台、約20名参加）H24年度HIV感染者・エイズ患者の在宅医療、介護環境整備事業実地研修（仙台医療センター、H25.2.18～3.1、1名受け入れ）

## 5) 啓発・教育

THC 内部研修（対象5人、H24.7.1、仙台ZEL）、コミュニティセンターZEL 主催勉強会（H24.8.4、仙台ZEL）、院内新人オリエンテーション（H24.4.5、仙台医療センター）、宮城大学看護学科大学院生 HIV 特別講義（対象4名、H24.11.6 宮城大学）、山形病院附属看護学校講義（H24.8.28）

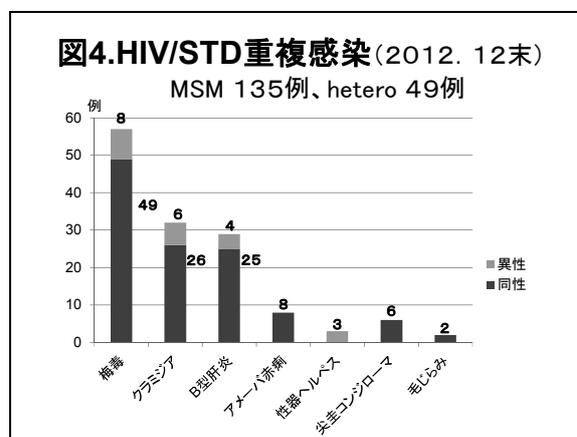
## 6) その他（別主催研修/会議出席、講演など）

ACC 研修1週間コース（H24.6.11～15、ACC）、ACC 研修1か月コース（H24.10.9～26、ACC）、ACC/ブロック拠点病院看護管理者会議

（H24.6.1、ACC）、ACC/ブロック拠点病院実務担当者フォローアップ研修（H24.6.2、ACC）、ACC/ブロック拠点病院実務担当者会議（H25.3.9 予定、ACC）、第4回HIV/AIDSブロック拠点病院薬剤師連絡会（H24.5.18、東京）、HIV/AIDS 北海道医療者研修会（H24.5.26）、HIV 感染症薬物療法認定薬剤師養生研修（H24.6.4～5、広島）、災害時に対応した抗HIV薬・凝固因子製剤供給ネットワーク会議（H24.8.8 仙台、H24.8.14 石巻）、第5回HIV/AIDS ブロック拠点病院薬剤師連絡会（H24.10.12、東京、）、第5回みちのく血友病カンファレンス（H24.10.6、仙台）、HIV 検査相談研修会（H24.10月、北陸ブロック石川県立中央病院）、第二回湯布院アカデミア/がん・エイズ医療における心理職を対象とした指導者養成プログラム開発研究会（H24.12月）、北関東・甲信越地区エイズ治療拠点病院SW 連絡会議（H24.9.1、高崎）、HAND 研究会（H24.8.25 東京）、など。

## 2. 仙台医療センターの HIV 感染者における重複 STI の解析

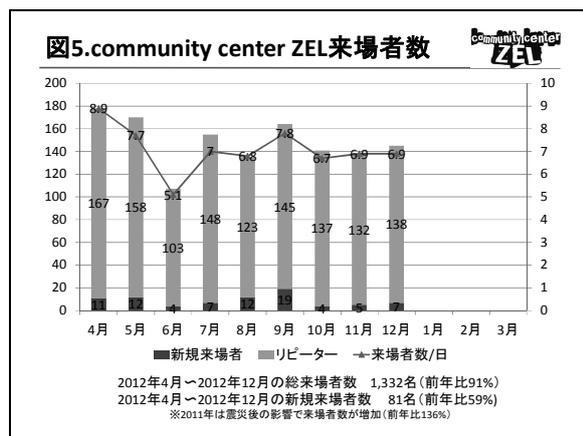
重複 STI の解析（図4）では、MSM における STI 重複感染率（特に梅毒、クラミジア、B 型肝炎）は非常に高かった。本調査がカルテベースの後ろ向き調査であることを考えると、実際の重複感染率は、さらに高値を呈するものと思われる。



### 3. ゲイコミュニティへの啓発活動

MSMを対象としたcommunity center ZELは、平成22年3月20日に仙台の繁華街である国分町に開設され、仙台でMSMを対象にHIVの情報を届けるボランティアグループ「やろっこ」が運営を担っている。平成22年度には、1,311名、平成23年度には1,896名の来場者があり、仙台を中心とするゲイコミュニティに対しHIVに関する情報提供を行ってきた。

平成24年度の入館者は12月末時点で1,332名であった。平成23年度の同期間と比べ91%の入館にとどまっているが、それでも平成22年度と比較すると124%と増加している。ただし、新規入館者数が12月末時点で81名（平成23年同期間対比59%、平成22年63%）と減少している。community center ZELの周知や、新規入館を促す催しの企画などに力を入れる必要がある（図5）。



本年度、community center ZELでは、HIVに関連した冊子やコンドームを配布するだけでなく、様々なイベント等を通してHIVに関する情報提供を行った。特に、HIV陽性者の生の声に触れる事を目的とした「HIV陽性者と語ろう」を新たに実施。HIV陽性者の知り合いがいない人たちに、HIV陽性者の生活の実態を伝える事ができただけでなく、毎回、地元のHIV陽性者の参加があった。自分以外のHIV陽性者と話す機会が少ない東北のHIV陽性者にとっても、ニーズがある企画となった（図6）。

図6.community center ZEL年間イベント

月日	イベント	人数	月日	イベント	人数
4/14	MOON	10名	9/29	HIV陽性者と語ろう	11名
5/12	コンドーム お買い物ツアー	8名	10/13	MOON	6名
6/1-12	写真展「Positive Lives」	44名	11/16-30	living Together in SENDAI 写真展	79名
6/16	R-35	6名	1/26	MOON	
7/14	MOON	6名	2/23	R-35	
8/4	HIV陽性者と語ろう	7名	3/16	HIV陽性者と語ろう	

- ・ **コンドームお買い物ツアー**  
 コンドームやローション等Safer Sexに必要なものを、店頭でじっくり選んで買う機会を提供し、コンドームの使用・購入を促すイベント。  
 対象:コンドームの購入経験がない人、知識があまりない人
- ・ **写真展「Positive Lives」**  
 HIVに感染して生きている人たち、AIDSに影響を受けた人たちの日常をとらえた国際写真展。(仙台市エイズ即日検査会の日程に合わせた特別展)  
 6/1-12はMSM向けにZELで、11/23-12/9は一般向けに別会場で実施。

啓発資材の配布（図7）としては、平成23年度に引き続き、本年度も仙台市エイズ即日検査会のMSM向け告知資材（ポスターとカード）をゲイバーなど、MSM向けの商業施設に配布し、HIV検査の啓発を行った。

また、新たに、岩手中部保健所のHIV即日検査会のMSM向け告知資材（フライヤー）を作成し、盛岡市内のMSM向け商業施設に配布。実際に、MSM向け告知資材を見て検査に来たという受検者がいたとの報告を受けた。

図7.HIV抗体検査受検促進のためのMSM向け資材作成・配布

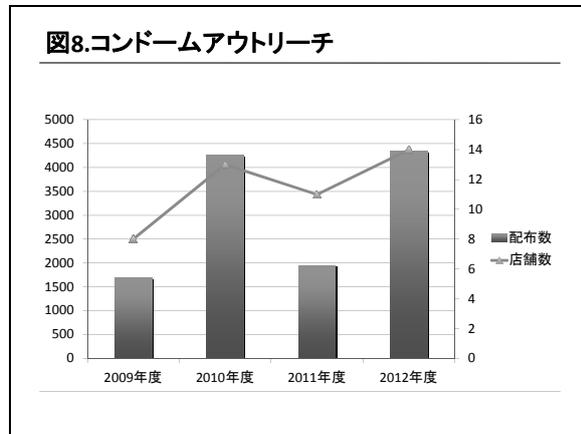
- ・ 仙台市HIV検査会 (6/2および12/1)  
 フライヤー1,500部 ポスター200部  
 【配布時期】  
 1回目:5月～配布開始(6/2検査会告知)  
 2回目:10月～配布開始(12/1検査会告知)  
 【配布先】  
 仙台市内のMSM向け商業施設(16軒)  
 クラブイベント(5/3、10/6)  
 パーティー会場(4)  
 community center ZEL
  - ・ 岩手中部保健所HIV検査会  
 フライヤー200部  
 【配布時期】11月  
 【配布先】  
 岩手 MSM向け商業施設(5軒)  
 community center ZEL
- ➡「(ゲイバーで)チラシを見て来た」というMSM受検者あり。
- ・ 盛岡市保健所 検査告知協力  
 盛岡市保健所作成の抗体検査案内ポケットティッシュの配布協力  
 【配布時期】12月  
 【配布先】  
 岩手 MSM向け商業施設(5軒)



ゲイバーへの定期的なコンドーム配布に加え、9月よりハッテン場（協力店1軒）でのコンドーム配布を開始した（図8）。4月から12月までの9ヶ月間でゲイバーとハッテン場の計14店舗で、計4,350個配布した。すでに平成22年度の配布数（4,250個）を上回っている。このうち、ハッテン場での配布数は4ヶ月で1,500個であり、ゲイバーよりも直接的にコンドームが必要な場所である事から配布数が増えた。

HIVを身近に感じるためのイベントとして

年 1 回開催して来た「ぼくらの課外授業-Living Together in SENDAI」を本年度は 2 回（8 月、12 月）開催し、のべ 168 名の参加があった。



#### 4. MSM における行動科学調査および介入評価研究

##### 1) HIV 抗体検査受検者を対象とした質問紙調査

平成 24 (2012) 年 8 月から、HIV 保健所検査受検者に対するアンケート調査を県内 6 ヶ所の検査機関の協力を得て実施した；仙台市青葉区保健福祉センター、仙台市泉区保健福祉センター、仙台市太白保健所、仙台市宮城野保健所、仙台市若林区保健福祉センター、財団法人結核予防会宮城県支部。

アンケート調査協力機関における受検件数は第 3 四半期 (2012 年 8 月-9 月) が 234 件、第 4 四半期 (2012 年 10-12 月) が 475 件で全期間の総受検件数 709 件のうち陽性判明数は 0 件であった (付表 1a)。またアンケート回収数は第 3 四半期が 214 件 (回収率 91.5%)、第 3 四半期、第 4 四半期それぞれの初受検者割合は 51.9% と 54.5%、24 歳以下割合は 18.2% と 23.4%、MSM 割合は 12.1% と 9.6%、性風俗利用者割合は 25.2% と 24.1%、性風俗従事者割合は 3.3% と 4.4% であった。

また MSM の特性を把握するため、受検経験に着目し、初受検者と再受検者の差異を検討した (付表 1b 及び 1c)。初受検者 MSM 中の未婚者の割合は 40.0% であったのに対し、再受検者 MSM では 94.4% であり、再受検者 MSM で

未婚者の割合が有意に高かった ( $p < 0.01$ ) (付表 1b)。

また周囲の HIV 感染者の存在について「いる・いると思う」と回答した割合は初受検者 MSM で 20% に対し、再受検者 MSM で 77.8% となっていた ( $p = 0.04$ ) (付表 1c)。一方、過去 6 ヶ月間に HIV 感染不安を感じる事が「よくあった・時々あった」と回答した割合は初受検者 MSM で 80% に対し、再受検者 MSM で 27.8% であった ( $p = 0.03$ )。

広報資材認知について、行政の紙資材・ポスター広報誌、行政のホームページ、NGO 資材、HIV マップ、HIV・検査相談マップ、AC 広告のいずれかの資材を認知していた割合は、初受検者 MSM で 80.0%、再受検者 MSM で 77.8% であった ( $p = 0.92$ )。資材別では、行政のホームページ認知が初受検者 MSM と再受検者 MSM のいずれでも 60% を超えていた。また、NGO 資材認知割合は初受検者 MSM では 0% であったが再受検者 MSM では 33.3% であった。HIV マップ認知割合についても初受検者 MSM では 0% であったが再受検者 MSM で 16.7% であった。

##### 2) インターネット横断調査および追跡パネル調査

コミュニティベースの携帯電話による性の健康に関する質問紙調査 (以下、GCQ アンケート) として、クラブイベント等と連携した横断調査、その後の追跡パネル調査を実施した (研究方法の詳細については、分担研究の「MSM における HIV 感染の行動科学調査および介入研究」を参照)。

東北地域では、クラブイベントと連携したコミュニティベース質問紙パネル調査を 5 月と 7 月、10 月、12 月に実施した。5 月の横断調査では 153 件の有効回答を得た (ただしこの 153 件には他地域で実施した調査で、居住地が東北であると回答した人を含んでいる)。5 月は 39 件、7 月は 40 件、9 月は 38 件、1 月には 34 件の有効回答を得た。



5月に実施した横断調査の153件の有効回答について分析を行い、結果を(付表2a~2e)に示した。過去6か月のゲイ向けサービスの利用については、スマートフォンのゲイ向けアプリが40%の使用割合であり、昨年の20%と比較しても高くなっていった。回答者のうち、生涯のHIV検査受検経験を有する割合は58%であった。過去1年の検査受検経験は35%で、平成23年の32%を上回り、これまでの調査の中で最も割合が高かった(表1)。

表1. HIV抗体検査の受検率(過去1年間)

H20	H21	H22	H23	H24
24%	29%	23%	32%	35%

過去6か月のアナルセックスは全回答者のうち84%に経験があった。過去6か月にアナルセックスを行ったもののうち、いずれの相手もコンドームを常用していたものの割合は、48.9%であった。コンドームの常用率については、30~55%と低くなっており、特に、友達やセフレなどが相手の場合にコンドームの使用割合が低くなることが明らかになった(表2)。

表2. コンドームの常用率(過去6ヶ月)

彼氏や恋人相手	49%
友達やセフレ相手	31%
その場限りの相手	55%

啓発資材の認知については、ZELの認知と来訪経験があるものは、合わせると全体の40%であった。オリジナルのコンドームの持ち帰り経験・認知は40%であり、コミュニティペーパーの購読経験は31%であった。

#### D. 考察

東北においては、診断時にAIDSを発症している、いわゆる「いきなりAIDS」の率が高い。動向調査によれば平成24年は9月の時点ですでに48%台の値を呈している。この状況を改善させていくためには例年同様、種々の職種における研修会・研究活動を活発化し、HIV感染症について意識を高めHIV抗体検査実施件数を増やすとともに感染予防の啓発をすすめていく必要がある。本年度のHIV抗体検査算定基準の改訂措置は、医療機関における抗体検査施行の敷居を下げるものであり、HIV感染症の早期診断に貢献するものと考えられる。

東日本大震災後の復興期に入り、仙台の人口が急増している中、残念なことにcommunity center ZELの来館者数は前年より減少している。また、アンケートの結果を見ると、過去1年間のHIV抗体検査の受検率は、過去最高となっている(これはHIV検査会などのMSM向け周知の成果とも言えるが)にもかかわらず、コンドームの使用率は高くなっていない。

また保健所における HIV 検査受検者中、MSM 割合が 12%であった。特に再受検者 MSM は、大多数が未婚であった。更に再受検者 MSM で周囲に感染者が存在すると考えている割合は 80%近くに及び、周囲の感染者の存在が再受検の動機となった可能性がある。一方で、再受検者 MSM の過去 6 ヶ月に感染不安を感じたことがある割合は初受検者 MSM に比し低くなっており、再受検に際しては必ずしも感染不安が受検動機となっているわけではない可能性もある。

資材認知については、初受検者 MSM と再受検者 MSM のそれぞれ 80%近くが広報資材を認知しており、初受検及び再受検のいずれにおいても広報資材が検査受検に影響した可能性は高い。また、対象者数が限られており、有意とはならなかったものの、NGO 資材や HIV マップは、再受検者 MSM において認知度が高まっており、初回受検後にこれらの資材を認知する機会が増加する可能性が示唆された。ゲイコミュニティに向けた啓発資材の提供を含む HIV 検査に関する情報提供を今後も積極的に継続するべきである。

GQC アンケートについては、対象者の年齢層は他地域と同じく、若い年齢層の方が多い傾向が見られた。平成 21 年に実施したクラブイベント調査、平成 22 年の GQC アンケートと比較して、29 歳以下の占める割合が半数以上を占めていた。今回はパネル調査も実施し、4 回調査を実施し、対象者の追跡を行った。東北地域は追跡可能者が 50 名を満たしておらず、より一層の対象者の確保が必要となる。しかしパネル調査の第 1 回目に回答した 39 名のうち、27 名は 4 回とも調査に回答しており、追跡可能率は 69.2%と高いため、パネル調査第 1 回での回答者数確保が重要と考えられる。また介入の目的や対象者層についてはターゲットを定め集中して介入を実施しその前後で GQC アンケートを行うことで活動効果評価ができるようになることが考えられる。

震災後復興期にある仙台には全国各地から人が集まる状況が生まれており、感染症が持ち込まれ広まる可能性もある。HIV 感染症も同様に、今後感染の拡大が懸念される事から、よりいっそう HIV/AIDS の啓発活動に力を入れる必要がある。community center ZEL の周知や、コンドーム使用を広める取り組みを行うことが急務である。

## E. 結語

東北（仙台）のゲイコミュニティへ向けた啓発（企画、実施、評価）の体制作りが ZEL を中心とした活動により進みつつある。東日本大震災からの復興期に入り、仙台市への人口流入が生じており感染拡大が懸念される。東北各地域の MSM との接触機会を増やし活動範囲を広げ、HIV 感染拡大に対する予防啓発活動を積極的に進めていく必要がある。今後も協力可能な NGO と連携を強め、MSM におけるゲイコミュニティの理解を得つつ、より効果的なプログラムを開発・提供し、MSM の行動変容が可能になるようにしていく必要がある。そのためには戦略的に行政等の機関への提言を行い、より広い連携体制を構築していくことが求められる。

## F. 発表論文等

（○印は当研究班に関連した発表論文等）

1. ○Seiichi Ichikawa, Noriyo Kaneko, Jane Koerner, Satoshi Shiono, Akitomo Shingae, and Toshihiro Ito: Survey investigating homosexual behaviour among adult males used to estimate the prevalence of HIV and AIDS among men who have sex with men in Japan, *Sexual Health*, 8 (1), 123-124, 2011

（国内学会発表）

1. 佐藤麻希, 山本善彦, 阿部憲介, 水沼周市, 諏江 裕, 伊藤俊広: 災害時に対応した抗 HIV 薬供給と服薬支援策の検討～東北ブロック中核拠点病院・拠点病院薬剤師間の

さらなるネットワーク構築の第一歩～, 第  
26 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2012  
年 11 月, 横浜

2. 阿部憲介, 佐藤麻希, 佐藤 功, 諏江 裕,  
伊藤俊広: 当院における TDF 関連高 CK 血  
症の検討, 第 26 回日本エイズ学会学術集  
会・総会, 2012 年 11 月, 横浜
3. 服部純子, 潟永博之, 渡邊 大, 長島真美, 貞  
升健志, 林田庸総, 近藤真規子, 南 留美, 吉  
田 繁, 森 治代, 内田和江, 椎野禎一郎, 加  
藤真吾, 千葉仁志, 佐藤典宏, 伊藤俊広, 佐藤  
武幸, 上田敦久, 石ヶ坪良明, 古賀一郎, 太田  
康男, 山元泰之, 福武勝幸, 古賀道子, 岩本愛  
吉, 西澤雅子, 岡 慎一, 伊部史朗, 松田昌和,  
林田庸総, 横幕能行, 上田幹夫, 大家正義, 田  
邊嘉也, 白阪琢磨, 小島洋子, 藤井輝久, 高田  
昇, 山本政弘, 松下修三, 藤田次郎, 健山正男,  
杉浦 互: 新規 HIV/AIDS 診断症例における  
薬剤耐性 HIV の動向, 第 26 回日本エイズ学会  
学術集会・総会, 2012 年 11 月, 横浜

付表1a. HIV抗体検査受検者を対象とした質問紙調査の概要

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
参加施設数			6	6	
検査件数					
男性			166	293	459
女性			68	175	243
その他			0	7	7
計(A)			234	475	709
陽性判明数					
男性			0	0	0
女性			0	0	0
その他			0	0	0
計(B)			0	0	0
陽性判明率					
男性			0.00%	0.00%	0.00%
女性			0.00%	0.00%	0.00%
その他			0.00%	0.00%	0.00%
計(B/A)			0.00%	0.00%	0.00%
回収数(C)			214	457	671
回収率(C/A)			91.5%	96.2%	94.6%
初受検割合			<b>51.9%</b>	<b>54.5%</b>	<b>53.2%</b>
24歳以下割合			<b>18.2%</b>	<b>23.4%</b>	<b>20.8%</b>
MSM <sup>*1</sup> 割合			<b>12.1%</b>	<b>9.6%</b>	<b>10.9%</b>
性風俗利用者 <sup>*2</sup> 割合			<b>25.2%</b>	<b>24.1%</b>	<b>24.7%</b>
性風俗従事者 <sup>*3</sup> 割合			<b>3.3%</b>	<b>4.4%</b>	<b>3.8%</b>

\*該当期間に得られた回答すべてを母数として割合を算出した。

\*1 Men who have sex with men;生涯に男性との性交経験を有する男性

\*2 過去6ヶ月間にお金を払った性交経験を有する人

\*3 過去6ヶ月間にお金をもらった性交経験を有する人



付表 1c. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(2)  
 -2012年8月～9月に受検したものを対象とした分析結果

	初受検者				合計	Pearson $\chi^2$ p値	再受検者				MSMにおける 受検経験別 Pearson $\chi^2$ p値	
	性別および性的指向			合計			性別および性的指向			合計		Pearson $\chi^2$ p値
	MSM以外の男性 n=66	女性 n=35	MSM n=5				MSM以外の男性 n=39	女性 n=23	MSM n=18			
周囲のHIV感染者の有無												
わからない(無回答含む)	19 28.8%	7 20.0%	1 20.0%	27 25.5%	0.26	12 30.8%	5 21.7%	2 11.1%	19 23.8%	<0.01	0.04	
いない/いないと思う	41 62.1%	19 54.3%	3 60.0%	63 59.4%		22 56.4%	12 52.2%	2 11.1%	36 45.0%			
いる/いると思う	6 9.1%	9 25.7%	1 20.0%	16 15.1%		5 12.8%	6 26.1%	14 77.8%	25 31.3%			
「自分がHIVに感染していても今のまま働くことができる」と思いますか？												
あまりそう思わない/そう思わない	25 37.9%	18 51.4%	3 60.0%	46 43.4%	0.32	16 41.0%	14 60.9%	3 16.7%	33 41.3%	0.02	0.05	
そう思う/ややそう思う	41 62.1%	17 48.6%	2 40.0%	60 56.6%		23 59.0%	9 39.1%	15 83.3%	47 58.8%			
「自分はHIVに感染しても恋愛や結婚はできる」と思いますか？												
あまりそう思わない/そう思わない	57 86.4%	27 77.1%	5 100.0%	89 84.0%	0.29	29 74.4%	20 87.0%	11 61.1%	60 75.0%	0.16	0.10	
そう思う/ややそう思う	9 13.6%	8 22.9%	0 0.0%	17 16.0%		10 25.6%	3 13.0%	7 38.9%	20 25.0%			
過去6ヶ月間に「HIVに感染しているかも…」と不安に感じたことはありましたか？												
あまりなかった/全くなかった	48 72.7%	22 62.9%	1 20.0%	71 67.0%	0.04	23 59.0%	16 69.6%	13 72.2%	52 65.0%	0.54	0.03	
よくあった/時々あった	18 27.3%	13 37.1%	4 80.0%	35 33.0%		16 41.0%	7 30.4%	5 27.8%	28 35.0%			
HIVに関する相談相手や場所の認知												
全く知らない(無回答含む)	28 42.4%	3 8.6%	1 20.0%	32 30.2%	<0.01	14 35.9%	9 39.1%	1 5.6%	24 30.0%	0.04	0.31	
知っている	38 57.6%	32 91.4%	4 80.0%	74 69.8%		25 64.1%	14 60.9%	17 94.4%	56 70.0%			
受検動機(動機の有無)												
人から勧められた、または誘われた	12 18.2%	8 22.9%	0 0.0%	20 18.9%	0.46	3 7.7%	2 8.7%	0 0.0%	5 6.3%	0.46	-	
自分で受けようと思った	54 81.8%	27 77.1%	5 100.0%	86 81.1%		36 92.3%	21 91.3%	18 100.0%	75 93.8%			
同伴者の有無												
1人で来た	58 87.9%	22 62.9%	5 100.0%	85 80.2%	0.03	38 97.4%	17 73.9%	16 88.9%	71 88.8%	0.04	0.44	
友達・その他・無回答	3 4.5%	7 20.0%	0 0.0%	10 9.4%		0 0.0%	3 13.0%	2 11.1%	5 6.3%			
家族・恋人	5 7.6%	6 17.1%	0 0.0%	11 10.4%		1 2.6%	3 13.0%	0 0.0%	4 5.0%			
広報資料認知												
いずれも認知なし	11 16.7%	8 22.9%	1 20.0%	20 18.9%	0.75	11 28.2%	4 17.4%	4 22.2%	19 23.8%	0.62	0.92	
いずれか認知あり	55 83.3%	27 77.1%	4 80.0%	86 81.1%		28 71.8%	19 82.6%	14 77.8%	61 76.3%			
広報資料認知(複数回答)												
各行政の紙資料・ポスター・広報誌等	9 13.6%	6 17.1%	1 20.0%	16 15.1%	0.85	6 15.4%	2 8.7%	2 11.1%	10 12.5%	0.73	0.60	
各行政のホームページ	46 69.7%	22 62.9%	3 60.0%	71 67.0%	0.74	21 53.8%	16 69.6%	12 66.7%	49 61.3%	0.41	0.78	
NGO資料	3 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.8%	0.39	0 0.0%	0 0.0%	6 33.3%	6 7.5%	<0.01	0.13	
HIVマップ	2 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%	0.54	2 5.1%	1 4.3%	3 16.7%	6 7.5%	0.24	0.33	
HIV検査・相談マップ	9 13.6%	8 22.9%	1 20.0%	18 17.0%	0.49	11 28.2%	5 21.7%	4 22.2%	20 25.0%	0.81	0.92	
AQ広告(エイズ予防財団)	8 12.1%	1 2.9%	1 20.0%	10 9.4%	0.23	2 5.1%	1 4.3%	3 16.7%	6 7.5%	0.24	0.86	

\*HIV 抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。

付表 2a. GCQ アンケート:インターネット横断調査 年齢別集計 (1)

	年齢					合計 n=153	Pearson $\chi^2$
	24歳以下 n=46	25-29歳 n=35	30-34歳 n=30	35-39歳 n=25	40歳以上 n=17		
<b>性的指向</b>							
ゲイ(同性愛者)	34 73.9%	25 71.4%	23 76.7%	20 80.0%	14 82.4%	116 75.8%	0.97
バイ(両性愛者)	10 21.7%	7 20.0%	6 20.0%	4 16.0%	2 11.8%	29 19.0%	
その他	2 4.3%	3 8.6%	1 3.3%	1 4.0%	1 5.9%	8 5.2%	
<b>あなたは、現在だれかと一緒に暮らしていますか？</b>							
一人暮らし	18 39.1%	13 37.1%	13 43.3%	7 28.0%	6 35.3%	57 37.3%	0.80
家族と同居	21 45.7%	16 45.7%	15 50.0%	16 64.0%	8 47.1%	76 49.7%	
家族以外と同居	7 15.2%	6 17.1%	2 6.7%	2 8.0%	3 17.6%	20 13.1%	
<b>あなたは現在、結婚していますか？</b>							
結婚している	2 4.3%	1 2.9%	0 0.0%	1 4.0%	3 17.6%	7 4.6%	0.08
結婚していない	44 95.7%	34 97.1%	30 100.0%	24 96.0%	14 82.4%	146 95.4%	
<b>あなたは現在、健康保険を持っていますか？</b>							
国民健康保険	12 26.1%	8 22.9%	7 23.3%	6 24.0%	6 35.3%	39 25.5%	<b>&lt;0.01</b>
職場の健康保険	10 21.7%	24 68.6%	22 73.3%	18 72.0%	11 64.7%	85 55.6%	
被扶養者の健康保険	20 43.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	21 13.7%	
持っていない	4 8.7%	3 8.6%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	8 5.2%	
<b>次の中で過去6カ月間に利用したものはありますか？ (あてはまるものすべて)</b>							
ゲイバー	28 60.9%	21 60.0%	24 80.0%	13 52.0%	11 64.7%	97 63.4%	0.26
ゲイナイト	7 15.2%	7 20.0%	4 13.3%	4 16.0%	4 23.5%	26 17.0%	0.89
ゲイショップ	11 23.9%	7 20.0%	11 36.7%	4 16.0%	7 41.2%	40 26.1%	0.21
PC出会い系サイト	13 28.3%	5 14.3%	9 30.0%	8 32.0%	7 41.2%	42 27.5%	0.28
携帯出会い系サイト	20 43.5%	13 37.1%	19 63.3%	15 60.0%	9 52.9%	76 49.7%	0.18
mixiなどのSNS	24 52.2%	14 40.0%	15 50.0%	15 60.0%	8 47.1%	76 49.7%	0.64
エロ系SNS	9 19.6%	7 20.0%	10 33.3%	11 44.0%	5 29.4%	42 27.5%	0.17
スマートフォンのゲイ向けアプリ	20 43.5%	14 40.0%	13 43.3%	9 36.0%	5 29.4%	61 39.9%	0.86
ゲイ向けサークル	1 2.2%	0 0.0%	1 3.3%	4 16.0%	0 0.0%	6 3.9%	0.02
ゲイ向け合コン	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	0.39
ゲイの乱パ	0 0.0%	0 0.0%	2 6.7%	1 4.0%	0 0.0%	3 2.0%	0.20
有料のハッテン場	5 10.9%	4 11.4%	7 23.3%	8 32.0%	7 41.2%	31 20.3%	<b>0.03</b>
野外のハッテン場	0 0.0%	0 0.0%	2 6.7%	1 4.0%	3 17.6%	6 3.9%	<b>0.01</b>
ハッテン場で有名な公共施設	4 8.7%	1 2.9%	2 6.7%	5 20.0%	3 17.6%	15 9.8%	0.17
いずれも利用なし	2 4.3%	1 2.9%	1 3.3%	1 4.0%	0 0.0%	5 3.3%	0.94

付表 2b. GCQ アンケート:インターネット横断調査 年齢別集計 (2)

	年齢					合計 n=153	Pearson $\chi^2$
	24歳以下 n=46	25-29歳 n=35	30-34歳 n=30	35-39歳 n=25	40歳以上 n=17		
これまでにHIV抗体検査を受けようと思ったことはありますか？							
ある	32 69.6%	28 80.0%	26 86.7%	21 84.0%	15 88.2%	122 79.7%	0.30
ない	14 30.4%	7 20.0%	4 13.3%	4 16.0%	2 11.8%	31 20.3%	
これまでにHIV抗体検査を受けたことはありますか？							
ある	21 45.7%	22 62.9%	20 66.7%	16 64.0%	10 58.8%	89 58.2%	0.34
ない	25 54.3%	13 37.1%	10 33.3%	9 36.0%	7 41.2%	64 41.8%	
これまでにHIV抗体検査を受けた場所はどこですか？ (あてはまるものすべて)							
保健所の通常検査	9 19.6%	15 42.9%	9 30.0%	11 44.0%	4 23.5%	48 31.4%	0.11
保健所の即日検査	10 21.7%	8 22.9%	5 16.7%	5 20.0%	2 11.8%	30 19.6%	0.88
保健所の夜間検査	2 4.3%	2 5.7%	1 3.3%	3 12.0%	0 0.0%	8 5.2%	0.47
医療センターなどの病院	1 2.2%	4 11.4%	3 10.0%	1 4.0%	1 5.9%	10 6.5%	0.45
クリニック・医院・診療所	2 4.3%	1 2.9%	3 10.0%	3 12.0%	3 17.6%	12 7.8%	0.28
郵送検査キット	0 0.0%	1 2.9%	2 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.0%	0.25
その他	1 2.2%	0 0.0%	2 6.7%	3 12.0%	0 0.0%	6 3.9%	0.12
過去1年間にHIV抗体検査を受けたことはありますか？							
ある	17 37.0%	16 45.7%	11 36.7%	8 32.0%	2 11.8%	54 35.3%	0.14
ない	3 6.5%	5 14.3%	8 26.7%	7 28.0%	7 41.2%	30 19.6%	
1年以上前に陽性を確認	1 2.2%	1 2.9%	1 3.3%	1 4.0%	1 5.9%	5 3.3%	
答えたくない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
生涯なし	25 54.3%	13 37.1%	10 33.3%	9 36.0%	7 41.2%	64 41.8%	
過去1年間にHIV抗体検査を受けた場所はどこですか？ (あてはまるものすべて)							
保健所の通常検査	8 17.4%	5 14.3%	4 13.3%	5 20.0%	0 0.0%	22 14.4%	0.43
保健所の即日検査	7 15.2%	6 17.1%	3 10.0%	2 8.0%	0 0.0%	18 11.8%	0.38
保健所の夜間検査	1 2.2%	2 5.7%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	5 3.3%	0.38
医療センターなどの病院	1 2.2%	2 5.7%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	0.64
クリニック・医院・診療所	1 2.2%	0 0.0%	1 3.3%	2 8.0%	2 11.8%	6 3.9%	0.22
郵送検査キット	0 0.0%	1 2.9%	2 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.0%	0.25
その他	1 2.2%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	0.69
あなたの友達や知り合いにHIVに感染している人はいると思いますか？							
いる	8 17.4%	12 34.3%	12 40.0%	5 20.0%	2 11.8%	39 25.5%	0.16
いると思う	12 26.1%	3 8.6%	6 20.0%	7 28.0%	4 23.5%	32 20.9%	
いないと思う	12 26.1%	9 25.7%	3 10.0%	5 20.0%	9 52.9%	38 24.8%	
いない	3 6.5%	2 5.7%	3 10.0%	2 8.0%	0 0.0%	10 6.5%	
わからない	11 23.9%	9 25.7%	6 20.0%	6 24.0%	2 11.8%	34 22.2%	

付表 2c. GCQ アンケート:インターネット横断調査 年齢別集計 (3)

	年齢					合計 n=153	Pearson $\chi^2$
	24歳以下 n=46	25-29歳 n=35	30-34歳 n=30	35-39歳 n=25	40歳以上 n=17		
過去6カ月間に彼氏や恋人とHIVやエイズについて話したことがありますか？							
ある	18 39.1%	10 28.6%	8 26.7%	5 20.0%	5 29.4%	46 30.1%	0.85
ない	17 37.0%	16 45.7%	13 43.3%	11 44.0%	6 35.3%	63 41.2%	
彼氏・恋人がいなかった	11 23.9%	9 25.7%	9 30.0%	9 36.0%	6 35.3%	44 28.8%	
過去6カ月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがありますか？							
ある	23 50.0%	19 54.3%	20 66.7%	7 28.0%	9 52.9%	78 51.0%	0.08
ない	23 50.0%	16 45.7%	10 33.3%	18 72.0%	8 47.1%	75 49.0%	
次の中で、これまでにかったことがある性感染症はありますか？(あてはまるものすべて)							
梅毒	1 2.2%	1 2.9%	2 6.7%	3 12.0%	2 11.8%	9 5.9%	0.34
A型肝炎	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	-
B型肝炎	0 0.0%	1 2.9%	2 6.7%	0 0.0%	1 5.9%	4 2.6%	0.34
C型肝炎	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	1 0.7%	0.09
クラミジア	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%	1 4.0%	0 0.0%	2 1.3%	0.45
尖圭コンジローマ	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	0.15
淋病	1 2.2%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	4 23.5%	6 3.9%	<0.01
HIV感染症	1 2.2%	1 2.9%	1 3.3%	1 4.0%	1 5.9%	5 3.3%	0.96
赤痢アメーバ	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 0.7%	0.27
毛じらみ	3 6.5%	11 31.4%	9 30.0%	8 32.0%	10 58.8%	41 26.8%	<0.01
性器ヘルペス	0 0.0%	1 2.9%	1 3.3%	1 4.0%	0 0.0%	3 2.0%	0.69
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 0.7%	0.27
いずれもなし	41 89.1%	22 62.9%	19 63.3%	15 60.0%	6 35.3%	103 67.3%	<0.01
これまでに男性とセックスをしたことがありますか？							
ある	44 95.7%	32 91.4%	30 100.0%	23 92.0%	16 94.1%	145 94.8%	0.57
ない	2 4.3%	3 8.6%	0 0.0%	2 8.0%	1 5.9%	8 5.2%	
過去6カ月間に、コンドームを買ったことがありますか？							
ある	20 43.5%	24 68.6%	18 60.0%	8 32.0%	10 58.8%	80 52.3%	0.04
ない	26 56.5%	11 31.4%	12 40.0%	17 68.0%	7 41.2%	73 47.7%	
過去6カ月間に、コンドームをすぐに使えるようにいつも身近に持っていましたか？							
いつも持っていた	16 34.8%	15 42.9%	13 43.3%	10 40.0%	11 64.7%	65 42.5%	0.02
時々持っていた	7 15.2%	14 40.0%	7 23.3%	9 36.0%	3 17.6%	40 26.1%	
持っていなかった	23 50.0%	6 17.1%	10 33.3%	6 24.0%	3 17.6%	48 31.4%	
過去6ヶ月間に、口内射精をしたことがありますか？または、口内射精をされたことはありますか？							
口内射精したことがある	12 26.1%	6 17.1%	7 23.3%	4 16.0%	6 35.3%	35 22.9%	0.70
口内射精されたことがある	12 26.1%	8 22.9%	7 23.3%	4 16.0%	3 17.6%	34 22.2%	
どちらもある	8 17.4%	8 22.9%	3 10.0%	6 24.0%	5 29.4%	30 19.6%	
どちらもない	14 30.4%	13 37.1%	13 43.3%	11 44.0%	3 17.6%	54 35.3%	
過去6ヶ月間の薬物併用経験							
いずれもなし	42 91.3%	27 77.1%	27 90.0%	20 80.0%	11 64.7%	127 83.0%	0.06
バイアグラのみ	1 2.2%	1 2.9%	3 10.0%	1 4.0%	1 5.9%	7 4.6%	
併用経験あり	3 6.5%	7 20.0%	0 0.0%	4 16.0%	5 29.4%	19 12.4%	
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか？							
ある	37 80.4%	26 74.3%	26 86.7%	21 84.0%	15 88.2%	125 81.7%	0.66
ない	9 19.6%	9 25.7%	4 13.3%	4 16.0%	2 11.8%	28 18.3%	

付表 2d. GCQ アンケート:インターネット横断調査 年齢別集計 (4)

	年齢					合計 n=125	Pearson $\chi^2$
	24歳以下 n=37	25-29歳 n=26	30-34歳 n=26	35-39歳 n=21	40歳以上 n=15		
一番最近にアナルセックスをしたのはいつですか？							
現在から過去6カ月間の間	34 91.9%	24 92.3%	22 84.6%	13 61.9%	12 80.0%	105 84.0%	0.12
過去6カ月間から過去1年間の間	0 0.0%	1 3.8%	1 3.8%	2 9.5%	1 6.7%	5 4.0%	
1年以上前	3 8.1%	0 0.0%	3 11.5%	6 28.6%	2 13.3%	14 11.2%	
覚えていない	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	
一番最近にアナルセックスをした相手はどれにあてはまりますか？							
彼氏や恋人	17 45.9%	12 46.2%	4 15.4%	6 28.6%	2 13.3%	41 32.8%	<b>0.02</b>
友達やセクフレ	11 29.7%	11 42.3%	11 42.3%	6 28.6%	10 66.7%	49 39.2%	
その場限りの相手	9 24.3%	3 11.5%	11 42.3%	9 42.9%	3 20.0%	35 28.0%	
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
そのときの相手とアナルセックスをしたときに、コンドームを使いましたか？							
使用	25 67.6%	22 84.6%	18 69.2%	15 71.4%	10 66.7%	90 72.0%	0.77
不使用	11 29.7%	4 15.4%	8 30.8%	6 28.6%	5 33.3%	34 27.2%	
覚えていない	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	
そのときコンドームやローションは手の届く所にありましたか？							
両方あった	27 73.0%	24 92.3%	21 80.8%	18 85.7%	13 86.7%	103 82.4%	0.78
コンドームだけあった	2 5.4%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	
ローションだけあった	5 13.5%	1 3.8%	2 7.7%	1 4.8%	2 13.3%	11 8.8%	
両方なかった	1 2.7%	0 0.0%	2 7.7%	1 4.8%	0 0.0%	4 3.2%	
わからない/覚えていない	2 5.4%	1 3.8%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	4 3.2%	
そのときの相手と、初めて知り合ったのはどこですか？							
ゲイバー	12 32.4%	3 11.5%	3 11.5%	0 0.0%	3 20.0%	21 16.8%	0.26
ゲイナイト	1 2.7%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	
ゲイショップ	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
PC出会い系	5 13.5%	1 3.8%	0 0.0%	4 19.0%	2 13.3%	12 9.6%	
携帯出会い系	11 29.7%	9 34.6%	13 50.0%	6 28.6%	4 26.7%	43 34.4%	
mixiなどのSNS	2 5.4%	1 3.8%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.2%	
エロ系SNS	1 2.7%	1 3.8%	0 0.0%	1 4.8%	1 6.7%	4 3.2%	
スマートフォンのゲイ向けアプリ	1 2.7%	4 15.4%	2 7.7%	4 19.0%	1 6.7%	12 9.6%	
ゲイ向けサークル	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	
ゲイ向け合コン	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
ゲイの乱パ	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	
有料ハッテン場	2 5.4%	4 15.4%	3 11.5%	5 23.8%	4 26.7%	18 14.4%	
野外ハッテン場	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
ハッテン場で有名な公共施設	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
その他・覚えていない	2 5.4%	1 3.8%	2 7.7%	1 4.8%	0 0.0%	6 4.8%	
そのときセックスする前にコンドームについてどのように思っていましたか？							
使いたいと思っていた	26 70.3%	21 80.8%	15 57.7%	11 52.4%	11 73.3%	84 67.2%	0.17
使いたいと思っていなかった	6 16.2%	0 0.0%	3 11.5%	3 14.3%	1 6.7%	13 10.4%	
相手に合わせようと思っていた	5 13.5%	5 19.2%	6 23.1%	7 33.3%	3 20.0%	26 20.8%	
わからない/覚えていない	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	
過去6ヶ月間のアナルセックス経験							
過去6ヶ月間あり	34 91.9%	24 92.3%	22 84.6%	13 61.9%	12 80.0%	105 84.0%	<b>0.03</b>
過去6ヶ月間なし	3 8.1%	2 7.7%	4 15.4%	8 38.1%	3 20.0%	20 16.0%	
過去6ヶ月間に次のような関係の男性とアナルセックスをしましたか？ (あてはまるものすべて)							
彼氏や恋人	18 48.6%	14 53.8%	5 19.2%	7 33.3%	3 20.0%	47 37.6%	<b>0.03</b>
友達やセクフレ	15 40.5%	13 50.0%	12 46.2%	6 28.6%	9 60.0%	55 44.0%	0.38
その場限りの相手	9 24.3%	4 15.4%	9 34.6%	6 28.6%	5 33.3%	33 26.4%	0.55

付表 2e. GCQ アンケート:インターネット横断調査 年齢別集計 (5)

	年齢					合計 n=105	Pearson $\chi^2$
	24歳以下 n=34	25-29歳 n=24	30-34歳 n=22	35-39歳 n=13	40歳以上 n=12		
<b>過去6ヶ月間のアナルセックス相手との関係</b>							
特定相手のみ	24 70.6%	18 75.0%	13 59.1%	6 46.2%	7 58.3%	68 64.8%	0.44
特定/不特定両方	8 23.5%	5 20.8%	4 18.2%	5 38.5%	3 25.0%	25 23.8%	
不特定相手(その場限り)のみ	2 5.9%	1 4.2%	5 22.7%	2 15.4%	2 16.7%	12 11.4%	
<b>過去6ヶ月間のポジション</b>							
挿入のみ(タチのみ)	2 5.9%	2 8.3%	1 4.5%	2 15.4%	4 33.3%	11 10.5%	0.06
被挿入のみ(ウケのみ)	9 26.5%	3 12.5%	9 40.9%	2 15.4%	1 8.3%	24 22.9%	
両方(タチ・ウケ)	23 67.6%	19 79.2%	12 54.5%	9 69.2%	7 58.3%	70 66.7%	
<b>コンドーム使用状況</b>							
非常用	16 47.1%	13 54.2%	14 63.6%	8 61.5%	9 75.0%	60 57.1%	0.47
常用	18 52.9%	11 45.8%	8 36.4%	5 38.5%	3 25.0%	45 42.9%	
<b>彼氏や恋人などの相手とのコンドーム使用状況</b>							
非常用	7 38.9%	7 50.0%	2 40.0%	5 71.4%	3 100.0%	24 51.1%	0.25
常用	11 61.1%	7 50.0%	3 60.0%	2 28.6%	0 0.0%	23 48.9%	
合計	18 100.0%	14 100.0%	5 100.0%	7 100.0%	3 100.0%	47 100.0%	
<b>友達やセクフレなど恋人ではない特定の相手とのコンドーム使用状況</b>							
非常用	8 53.3%	9 69.2%	10 83.3%	4 66.7%	7 77.8%	38 69.1%	0.52
常用	7 46.7%	4 30.8%	2 16.7%	2 33.3%	2 22.2%	17 30.9%	
合計	15 100.0%	13 100.0%	12 100.0%	6 100.0%	9 100.0%	55 100.0%	
<b>その場限りの相手とのコンドーム使用状況</b>							
非常用	4 44.4%	2 50.0%	4 44.4%	4 66.7%	1 20.0%	15 45.5%	0.66
常用	5 55.6%	2 50.0%	5 55.6%	2 33.3%	4 80.0%	18 54.5%	
合計	9 100.0%	4 100.0%	9 100.0%	6 100.0%	5 100.0%	33 100.0%	
<b>仙台のコミュニティセンター ZEL(ゼル)に行ったことがありますか?</b>							
行ったことがある	6 13.0%	7 20.0%	3 10.0%	6 24.0%	3 17.6%	25 16.3%	0.76
知っているが行ったことない	12 26.1%	5 14.3%	9 30.0%	5 20.0%	5 29.4%	36 23.5%	
知らない	28 60.9%	23 65.7%	18 60.0%	14 56.0%	9 52.9%	92 60.1%	
<b>やろっこが配布しているコミュニティペーパー-ZEL を読んだことがありますか?</b>							
読んだことがある	18 39.1%	10 28.6%	6 20.0%	7 28.0%	6 35.3%	47 30.7%	0.57
知っているが読んだことない	4 8.7%	5 14.3%	3 10.0%	4 16.0%	0 0.0%	16 10.5%	
知らない	24 52.2%	20 57.1%	21 70.0%	14 56.0%	11 64.7%	90 58.8%	
<b>やろっこが配布しているコンドームを持ち帰ったことがありますか?</b>							
過去1年間に持ち帰った	11 23.9%	8 22.9%	4 13.3%	7 28.0%	2 11.8%	32 20.9%	0.41
1年以上前に持ち帰った	4 8.7%	8 22.9%	3 10.0%	0 0.0%	3 17.6%	18 11.8%	
知っているが持ち帰ったことない	4 8.7%	1 2.9%	2 6.7%	2 8.0%	2 11.8%	11 7.2%	
知らない	27 58.7%	18 51.4%	21 70.0%	16 64.0%	10 58.8%	92 60.1%	
<b>あなたは仙台で開催された「男魂-MEN SOUL」に行ったことがありますか?</b>							
行ったことがある	9 19.6%	10 28.6%	10 33.3%	7 28.0%	5 29.4%	41 26.8%	0.62
知っているが行ったことない	10 21.7%	6 17.1%	6 20.0%	8 32.0%	6 35.3%	36 23.5%	
知らない	27 58.7%	19 54.3%	14 46.7%	10 40.0%	6 35.3%	76 49.7%	